

北河内4市リサイクルプラザ「かざぐるま」は、枚方市・寝屋川市・四條畷市・交野市の各家庭から資源ごみとして出されたペットボトルとプラスチック製容器包装を、燃やしたりせず、間違っ出されたリサイクルできないものを取り除いて、ペットボトルとプラスチック製容器包装に分けて圧縮・梱包する施設です。施設には、環境問題やこの施設の役割などを映像やゲームで学習できる設備もあります。

処理対象

ペットボトル

シャツやカーペットなどに再生されたり、新しいペットボトルに生まれ変わったりします。



プラスチック製容器包装

プラスチック製容器包装のリサイクルには、材料リサイクル（マテリアルリサイクル）やケミカルリサイクルなどがあります。材料リサイクルはプラスチック製のものに、ケミカルリサイクルはプラスチック以外の原料として再生利用されます。



悪臭対策

処理工程において発生する悪臭は、施設内と外界を遮断して施設内空気の漏えいを防ぐとともに、各所で吸引し活性炭吸着装置で浄化した上で屋外に排気しています。



搬入物を貯留ピットへ投入するときだけゲートを開け、ピット内の空気の漏えいを防いでいます。



施設の各所で吸引した空気は、この装置を通過し、活性炭で浄化されます。

環境保全対策

排出空気の連続測定

活性炭吸着装置を通過した空気は4階のチャンバー室（消音室）から屋外へ排気しています。そこに排出空気測定器を設置してトルエンとTVOC（総揮発性有機化合物）を24時間連続測定し、その結果を電光掲示しています。



リサイクルプラザの設備と処理の流れ

